

# ペンギンAg抗菌剤配合樹脂ワックスシリーズ

今、樹脂ワックスは  
清潔・快適空間創造のポイントです！

**銀イオン抗菌剤配合樹脂ワックス**

美観

保護

抗菌

防臭

フロアーの快適性を追求した



NEW

**Premium Ag Conc**  
ペンギン プレミアム  
銀イオン抗菌剤配合樹脂ワックス

## Ag<sup>+</sup>抗菌剤配合樹脂ワックスシリーズ



フロアーコーティングAg



メディックAg



ディメンションケア

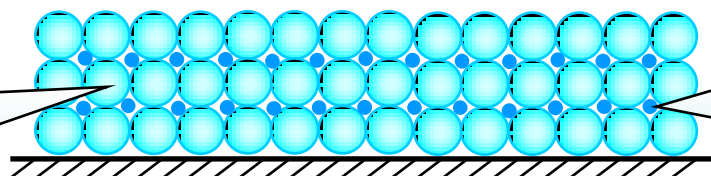
## 1. 濁りのない深い輝き\*

粒子径のバラツキが少ないナノポリマーにポリマー同士の融着を促進する添加剤BPA12を配合することで、ナノポリマーの融着が均一に進み、クリアな塗膜が形成され、深みのある光沢質感が得られます。

### コンクプレミアムAg

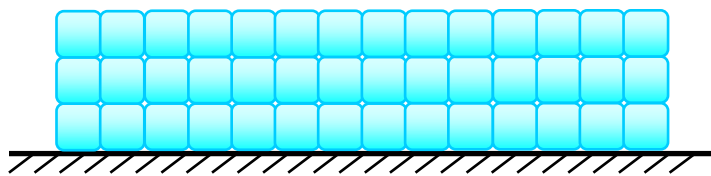
塗膜イメージ

コンクプレミアムAgのナノポリマーは粒子径が細かくバラツキが少ない。

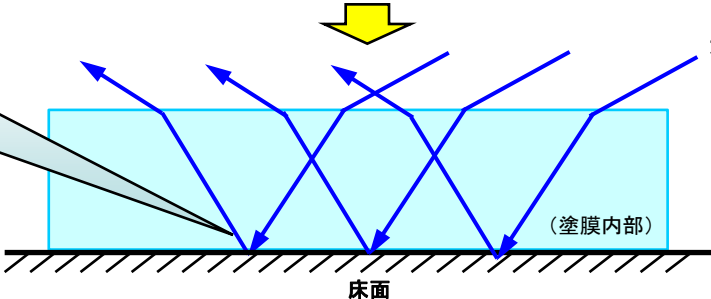
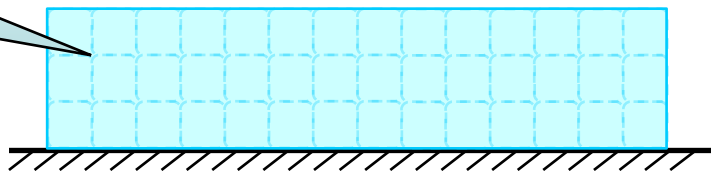


ポリマー同士の融着を促進する添加剤BPA12配合。

ポリマー粒子同士が均一に融着し、クリアな塗膜を形成。



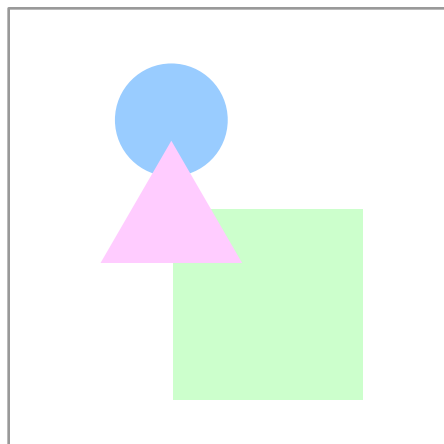
光が塗膜内部で床面まで透過しやすく、クリアで深みのある質感が得られる。



## 1. 濁りのない深い輝き<sup>\*</sup>

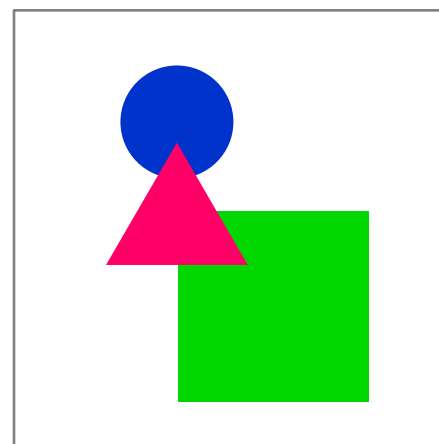
床材に質感の異なる樹脂ワックスを塗布した際に、床材の色柄が濃く見える場合（深みがある＝コンクプレミアムAg）と、明るく見える場合（深みがない）があります。

質感の違い  
(イメージ)



色柄のある床材に、

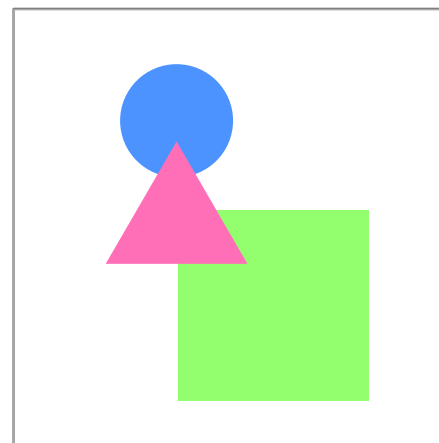
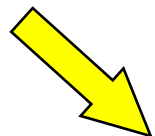
深みのあるワックスを  
塗布すると...



コンクプレミアムAg<sup>\*</sup>

色柄が濃く見え、  
くっきりとした感じに  
仕上がります。

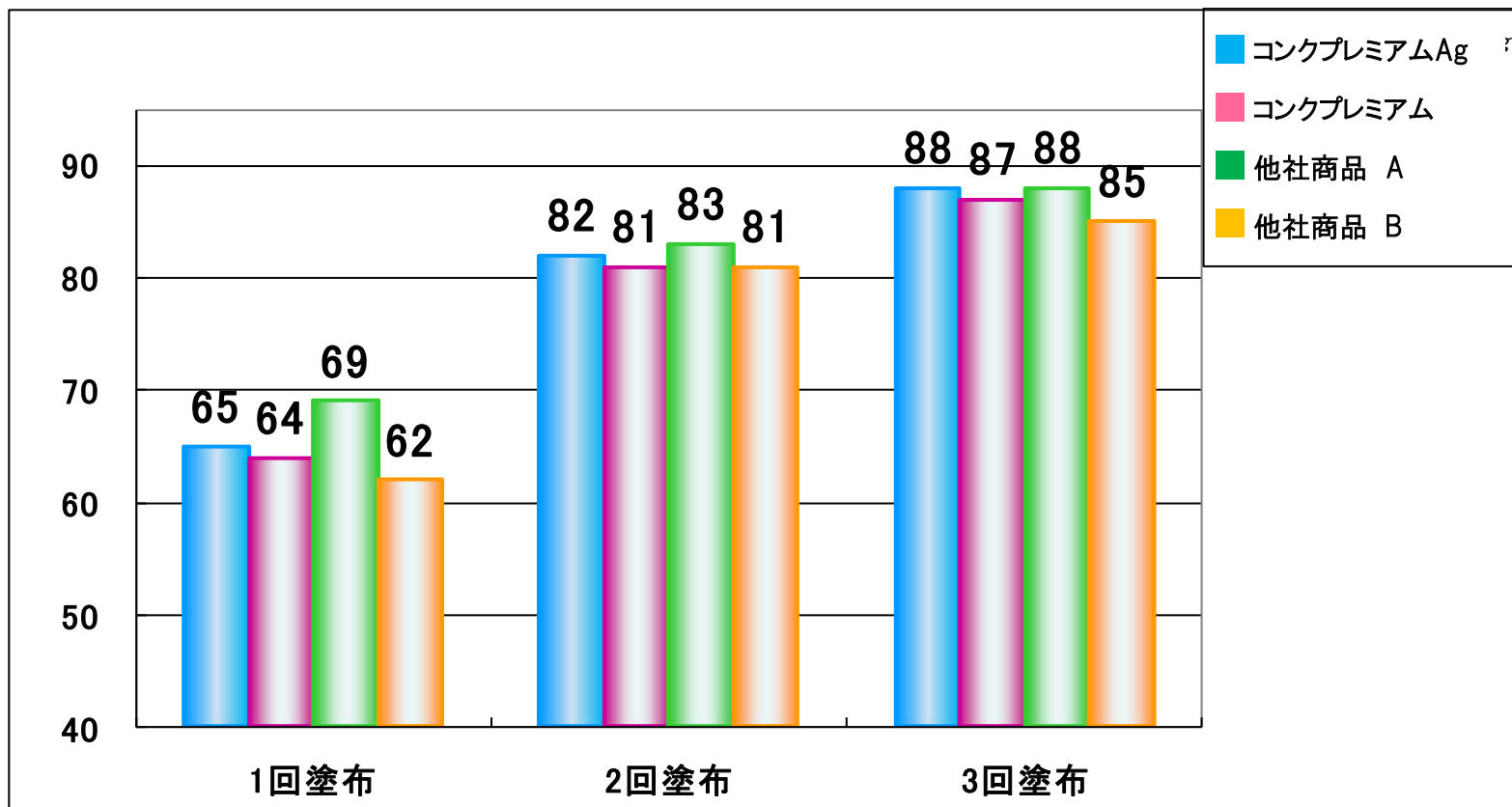
深みのないワックスを  
塗布すると...



色柄が淡く見え、  
明るい感じに  
仕上がります。

## 1. 濁りのない深い輝き\*

### 初期光沢



※ホモジニアスビニル床タイルに各ワックスを15g/m<sup>2</sup>ずつ塗布。  
60度光沢計で測定。

## 2. 抗菌・防臭プラス (Ag<sup>+</sup>抗菌剤配合)

銀イオン抗菌剤 (SVR47) 配合により、塗膜表面の雑菌の繁殖を抑えると同時に雑菌による悪臭の発生も低減し、清潔で快適なフローアを実現します。

### 抗菌性試験

JIS Z2801 (抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果) による試験

抗菌効果判断基準・・・**抗菌活性値2.0以上**

### コンクプレミアムAgの抗菌活性値

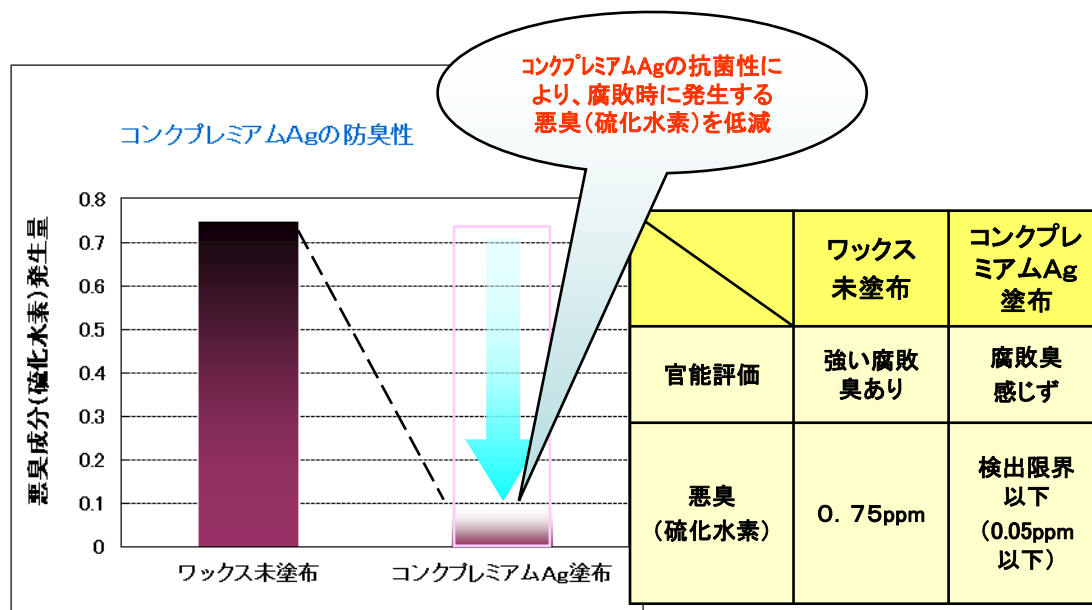
	黄色ブドウ球菌	大腸菌
抗菌活性値	2.1	5.1

### (抗菌活性値の目安)

抗菌活性値	コンクプレミアムAgを塗布した場合、未塗布時に比べてどれくらい菌数が少なくなるか
2.0	100分の1
5.0	10万分の1

### 防臭性試験 (社内評価試験)

テストピース (床材はビニルタイル、ワックスは3回塗布) に牛乳 (実際に水拭きしたモップの糸を少量漬けて雑菌を混入) を塗布してガラスびんに入れ、37°Cで24時間放置した後のガラスびんの中の臭気を調査しました。実際に悪臭 (牛乳が腐敗した時に発生する硫化水素) の強さを嗅いで評価 (官能評価) するとともに、悪臭の発生量をガス検知管で測定しました。

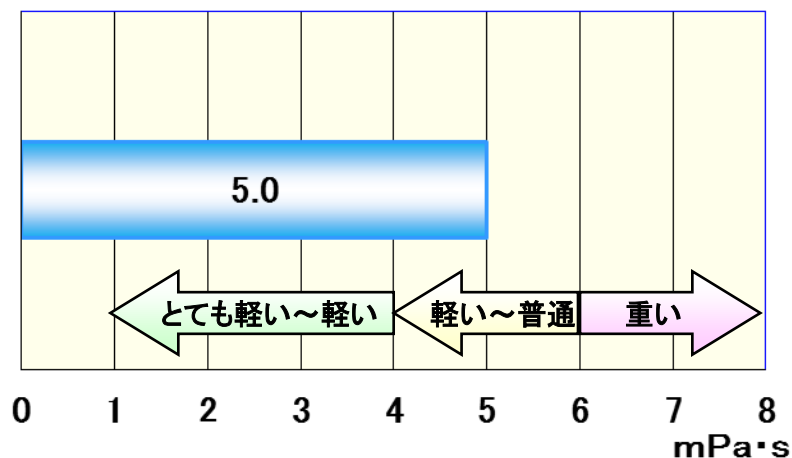


## 3. 塗布性 & 耐ヒールマーク性

粘度を低めにコントロールすることで濃度24%でも塗りやすくなっています。  
また、ナノポリマーを高密度架橋することによってヒールマークを低減します。

### 塗布性

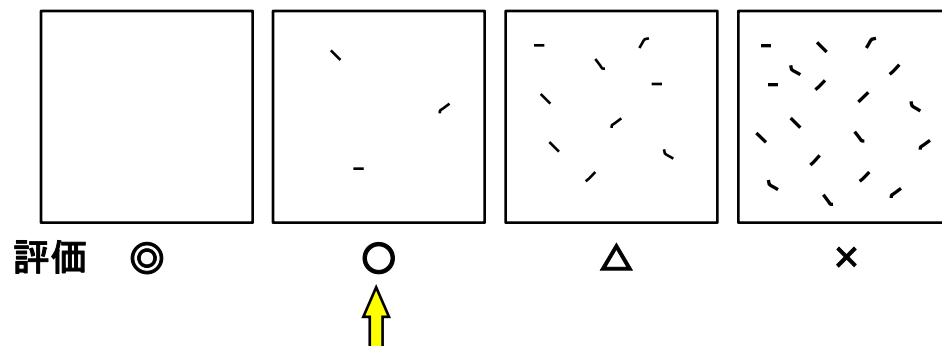
#### 製品粘度



コングプレミアムAgは、製品粘度5.0mPa·sで、濃度24%でもモップさばきが軽く、塗りやすいワックスです。

### 耐ヒールマーク性

#### 耐ヒールマーク性試験



コングプレミアムAg 評価○

※白色ホジニアスタイルにコングプレミアムAgを3回塗布したテストピースを24時間放置後、ヒールマーク試験機にて耐ヒールマーク性試験を行い、目視でヒールマークの付き具合を評価しました。